

平成28年度 健康保険組合予算成立!

平成28年度の予算が、去る2月10日に開催された健康保険組合の組合会において可決承認され、監督官庁に健保予算に係わる届出書を提出しました。監督官庁に提出した「一般勘定」と「介護勘定」、それぞれの平成28年度予算について概要をお知らせします。

平成28年度は、一般保険料率は据え置きますが、介護保険料率は改定します

●健康保険料率について

平成28年度は、一般保険料率は、据え置きますが、介護保険料率は平成28年10月から施行される「短時間労働者の適用拡大」における対象保険者への激変緩和措置の影響により2%引き上げます。

●納付金・支援金について

国民皆保険の医療制度を維持するための国への納付金・支援金は、後期高齢者支援金制度の負担割合が1/2総報酬割から2/3総報酬割になりました。(平成29年度には、全面総報酬割になります)

●保健事業について

平成27年度よりスタートしました「データヘルス計画」では、メタボリック予備群への介入や非メタボリックの重症化予防等をコラボヘルスとして事業主と連携して取り組んでいきます。

1 健康保険(一般勘定)

予算総額は、92億7,981万円で平成27年度予算と比べ4億7,043万円の減となります。

収入の状況

主な収入としては、事業主及び被保険者の皆さんからの保険料収入の83億5,309万円(総収入の90.0%)です。

支出の状況

主な支出には、保険給付費41億8,024万円と納付金39億5,159万円があり、総支出の87.6%を占めます。また、特定健診・特定保

健康保険収入予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
健康保険収入	8,353,094	90.01
保険料	8,350,930	89.99
国庫負担金収入	2,164	0.02
調整保険料収入	145,286	1.57
繰入金	700,001	7.54
国庫補助金収入	2,909	0.03
財政調整事業交付金	56,835	0.61
雑収入	21,688	0.24
計	9,279,813	100.00

健康保険料率負担割合

(平成28年3月1日より適用)

事業主	被保険者	合計
47.5	31.5	79
1000	1000	1000

平成28年度予算のなかで、重要な支出科目である保険給付費と納付金の状況について説明します。

●保険給付費

保険給付には、法定給付と付加給付があります。皆さんが医療機関で診察を受けた際の健康保険負担分の支払いや、傷病時や出産時の給付をしています。近年の高齢化、生活環境の変化により増加傾向が見られます。

健指導・人間ドック・主婦健診等の疾病予防、体育奨励や各種の情報提供を行うための保健事業費として4億6,007万円計上しています。今年度も厚生労働省の提唱する「健康日本21」運動の「二次予防から一次予防へ」の観点に立ち、事業を推進していきます。

予備費は、不測の出費に対処するために、3億8,846万円計上しました。

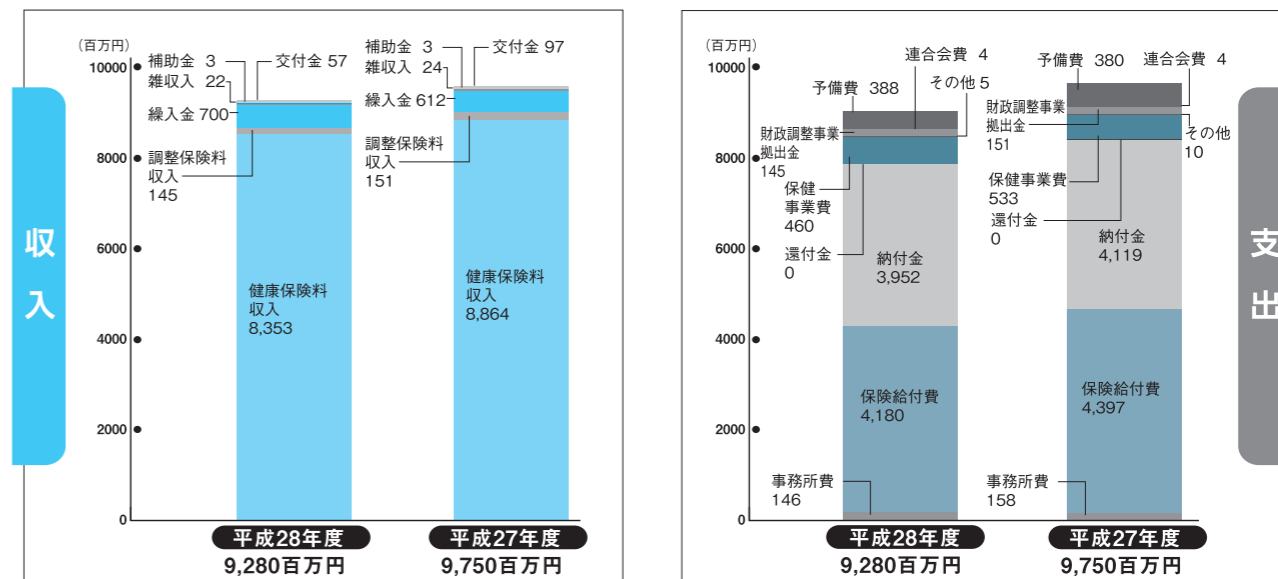
健康保険支出予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
事務所費	145,638	1.57
保険給付費	4,180,235	45.05
法定給付費	3,969,233	42.77
付加給付費	211,002	2.28
納付金	3,951,588	42.58
前期高齢者納付金	1,858,065	20.02
後期高齢者支援金	1,950,342	21.02
退職者給付拠出金	143,130	1.54
老人保健拠出金	41	0.00
病床転換支援金	10	0.00
保健事業費	460,074	4.96
還付金	163	0.00
財政調整事業拠出金	145,286	1.57
連合会費	3,446	0.04
その他	4,927	0.05
予備費	388,456	4.18
計	9,279,813	100.00

●納付金

監督官庁から示された計算式と諸率で計算をした当健康保険組合の前期高齢者納付金、後期高齢者支援金等は全国の前期高齢者医療費の増加や後期高齢者支援金の負担方法の変更により今後増加が見込まれます。

平成28年度・平成27年度予算対比



2 介護保険(介護勘定)

予算総額は、10億3,551万円で平成27年度予算に比べて約3,840万円の増加となりました。納付金は、平成28年10月から「短時間労働者への適用拡大」が施行されることにより実施される対象保険者への激変緩和措置の影響によって平成27年度概算納付金額に対し、5,337万円増加し、10億980万円となります。そのため介護保険料率は12/1000に改定します。

収入の状況

収入予算は、主に事業主及び介護保険第2号被保険者と特定被保険者の皆さんからの介護保険料収入(10億3,546万円)です。

介護保険収入予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
介護保険料収入	1,035,461	100.00
繰越金	0	0.00
繰入金	0	0.00
雑収入	46	0.00
計	1,035,507	100.00

支出の状況

支出予算の主なものは、国から通知された介護納付金10億980万円です。介護勘定は、健康保険組合が被保険者の皆さんから介護保険料を徴収し、社会保険診療報酬支払基金へ介護納付金として納付するためのものです。平成27年度の介護勘定で生じる収入支出の残金は、最終的には平成27年度決算の組合会で決定されますが、全額法定準備金に繰り入れる予定です。また、平成28年度は介護勘定にも予備費を計上しています。

介護保険支出予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
介護納付金	1,009,802	97.52
還付金	49	0.00
積立金	0	0.00
予備費	25,656	2.48
計	1,035,507	100.00

介護保険料率負担割合

(平成28年3月1日より適用)

事業主	被保険者	合計
6	6	12
1000	1000	1000

平成28年度 任意継続被保険者の保険料のお知らせ

横河電機健康保険組合の平成28年度の平均標準報酬月額が前年度と同じ500,000円となりました。よって任意継続被保険者の平成28年度標準報酬月額の上限は引き続き500,000円となりました。500,000円の場合の月額保険料は下記のとおりです。

	標準報酬月額	健康保険料	介護保険料	月額保険料
平成28年4月分保険料より	500,000円	39,500円	6,000円	45,500円

*任意継続被保険者の標準報酬月額は、退職時の標準報酬月額が前年度9月30日現在の当組合の平均標準報酬月額500,000円のいずれか低い額となっています。

*介護保険料率が10.0/1000から12.0/1000に変更となりました。

- 退職時の標準報酬月額が500,000円未満 → 退職時の標準報酬月額となります
- 退職時の標準報酬月額が500,000円以上 → 標準報酬月額は500,000円となります